

デアール奈良店オープンイベント

11月11日(土)12日(日)にオープンイベントを実施しました。4日に転居して1週間でしたので、準備に慌ただしかったことと思います。転居祝いに多くの方々からお花などのお祝い品をいただき、華やかな雰囲気で開催できました。建物が完成してからは、約1ヶ月が経っていたこともあり、近隣からご来店されたお客様の中には、いつオープンするのかと待っていた方もみえ、多くのお客様にご来店いただきました。新しい店舗となり、いいスタートがきれた感じです。



デアール各店でイベント実施

11月18日、19日には、デアール名古屋東店の新店舗オープン2周年のイベントを実施しました。同日には、春日井店がメーカーさんのショールームを借りてのイベントも実施。12月2日、3日には、各務原店でショールームの展示品処分も行うイベントを開催。朝のオープン前から、店舗前にお客様が並ばれました。同日には岡崎店でメーカーさんのショールームでイベントを開催。デアール店も逐次新しくなり、次第に地域に根付いてきた感じがします。



新しい取引先からの受注が進む

新しい販路を求めて新規開拓を進める中で、少しずつ結果が出てきました。関西の不動産会社様から、マンションの買い取り再販物件のリフォーム案件も増えてきました。また、別の大手不動産会社様からも、本社のある関西ではなく、まだ施工協力店の少ない名古屋地区で、大規模改修の受注が決まり着工しています。また、ホテルや店舗等の管理会社からも、本社のある東京よりも先に関西地区での管理物件の施工が受注になったりしています。大手ホテルチェーンは、全国に多くあるので継続的な受注につながっています。また、東京本社の特養や病院等の管理を行う会社様からも、東海地区、関西地区の管理物件の受注が決まっています。その他、ゼネコンやゼネコン系のリニューアル会社、ビルメン系企業からの大型受注も決まっています。社内で、東京、東海、関西地区で連携をとって、受注に結び付いているのがいいことだと思います。お客様も本社のある地域ではないところにある管理物件の改修工事には、協力業者の手配や管理に苦労するところを、弊社がお手伝いする形で、受注になっている感じです。

協力業者会懇親ゴルフ

11月1日(水)に関西 NITTOH 協力業者会の懇親ゴルフコンペが滋賀県の滋賀ゴルフ倶楽部で行われました。翌週の8日(水)には三重県の四日市の里ゴルフクラブで東海 NITTOH 協力業者会の懇親ゴルフコンペが開催されました。両日も好天に恵まれ、豪華賞品もあり、賑やかに行われました。協力業者さんたちのゴルフの腕が大変高まっており、80台の前半もしくは70台でないと優勝が難しくなってきました。



東京西事業所の工事に着手

転居用地として土地を取得していましたが、土地造成の開発申請、建築確認申請も通り、11月に建設していただくゼネコンさんにも発注が終わり、いよいよ12月から土地造成の工事に着手し、来年2月ごろより本体の建築工事に着手します。

竣工工期は、来年10月15日ですので、奈良営業所のちょうど1年後になります。来年11月初めの転居予定です。

資格取得に励もう

大型工事、元請け工事が増加しています。今後は、公共工事も受注予定です。そうなってくると、資格者の専任が必要になってきます。現在、住宅系以外の法人ルートの開拓を熱心に行っており、少しずつ結果も出てきました。住宅メーカー様においても、専門工事に加えて、大きく総合的な建築的受注を広げています。そうした意味でも、資格者が必要です。法人系ルートでは、施工管理技士が必要で、建設事業部等では、元請けとして大型の提案や設計も増えてきており、確認申請が必要な案件も増えており、また、確認申請が必要かどうかといった判断も必要とされますので、施工管理技士に加えて、建築士も必要になってきます。

体を動かそう

11月初めは、気温が高かったのですが、急に寒くなり一気に冬になりました。寒い時期は、どうしても引きこもりがちですので、自分から意識して体を動かすよう心がけましょう。現場で体を動かしている人は、自然と体力も付き、また仕事に支障をきたすので体調管理にも気を付けるものと思います。あまり太った人はいませんし、協力業者さんたちも引き締まった体をしている人が多いです。一番意識して体を動かす時間を持たなければいけないのは、自動車通勤で、オフィスワーカーの人だと思います。日常生活の中で、少しでも歩いたり階段を登ったりという機会を作れば、誰もが時間がないので運動という面では、助かるのですが、一般的にはそれだけでは不足で、毎日である必要はありませんが、体を動かす機会をもつよう努めたほうがいいようです。現在は、携帯電話やスマートウォッチなどで歩数を計れるものが多いので、そういうことをしてみてもいいかもしれません。年齢が高い(70以上?)人は、歩くだけでも、ある程度の運動になります。若い人がそれだけでは運動不足です。体力増強を目指したり、引き締まった体を維持するには、心拍数をあげたり、筋肉に負荷をかけたりしないと物足りないでしょう。コロナもおさまり、一緒にスポーツをする機会ももてるようになってきました。さらなる体力(耐力)増強に向けて、この冬から、生活に新しい変化を加えてみるのはいかがでしょうか。

施工事例紹介

- 施工場所 愛知県豊田市
- 工事名 新築戸建(木造2階建)



■ 担当 セブンハウス事業部 吉田 幸巨

今回の新築は、グレーのクロスが壁を引き締め、チークの無垢フローリングが足を温かく彩ります。ブラックの人工大理石が光を反射し、キッチンを際立たせます。床に敷かれたブラックのフロアタイルは、キッチンエリアを明確に区切り、機能性を高めます。モールドテックス調のダイニングテーブルは、シックな雰囲気演出し空間に深みを与えます。リビングでは、ライトグレーのソファが心地よくつろぎを提供し、TV エリアの壁にはタイル張りフロート家具でモダンかつスタイリッシュなアクセントを添えました。すべてが絶妙に調和した住まいは、モダンなライフスタイルを追求するお客様にとって理想的な空間になったと思います。

ちょっと一言

「アップデート」



大阪事業部 京滋営業所
松本 悟史

お疲れ様です。京滋営業所の松本です。
ついに師走に突入しました。今年は暑い夏から急に冬になったような感じで季節の移り変わりや変化に体のリズムが追いついていない方もおられるのではないのでしょうか？

変化といえば、ここ何年か企業の DX 化が叫ばれています。DX とはデジタル・トランスフォーメーションの略で端的に言うと「IT 化やデジタル化で終わるのではなくその先にある業務の効率化(コスパ・タイパ)や顧客や社会のニーズに対応してビジネスモデルを変革し企業の競争力を向上させる事」だそうです。身近で言いますと勤務管理表や原価管理票が手書きからエクセルになり(デジタル化)、ペーパーレスや管理のし易さ(コスパ・タイパ)に繋がりました、みたいなことでしょうか。私自身も無料の施工管理アプリを使用して案件内の図面や工程表、施工写真を協力業者と共有することで、アプリ使用前と比べると電話の頻度は約半分、FAXに至ってはほぼ0になりました。これも DX 化に貢献しているのかな、と自分で得心しています。この歳になると、特に IT 化デジタル化に対して取っつきにくくなり、できれば敬遠したいところですが、そうもいかず何とか必死について行っている状況です。これからも日々の業務に関わる情報には常にアンテナを張り、自分自身のアップデートをやっていきたいと思っております。

最後に、コスパ・タイパにとられすぎて焦って事故等起こさないよう皆様お気をつけください。皆様が良い年を迎えられるよう祈念しております。

★Happy News★

ご結婚おめでとうございます

★住宅メンテナンス事業部 名古屋営業所 福岡主任
11月結婚

資格取得おめでとうございます

★住宅メンテナンス事業部 名古屋営業所 矢代さん
★設備事業部 関東統括課 山寄さん
宅地建物取引士
★総務部 苑田さん
★設備事業部 エコエネルギー課 畑中さん
危険物取扱者(乙種4類)
★総務部付 榊原さん
建設業経理事務士2級

